

図書・雑誌を探す

雑誌論文検索データベース

-  [CiNii Articles<http://ci.nii.ac.jp/>](http://ci.nii.ac.jp/)
学術雑誌論文・記事を中心としたデータベース。一部全文閲覧が可能。
-  [magazineplus<データベース・ジャーナル一覧>](#)
一般雑誌論文・記事を中心としたデータベース。
-  [CNKI・CAJ\(電子学術雑誌論文パッケージ\) <データベース・ジャーナル一覧>](#)
中国の学術論文オンラインサービス。文学・言語・歴史・地理の分野が閲覧可能。

雑誌論文の検索例 ◆CiNii Articles「三国時代」(タイトル)で検索→103件(2014/02/06現在)

-  「[三国時代の曹魏における税制改革と貨幣経済の質的变化](#)」
柿沼陽平『東洋学報』92(3), 253-279, 2010-12 ※Web公開論文。
-  「[三国時代の江南豪族と「名士」をめぐる一考察](#)」
落合悠紀『文化継承学論集』(2), 49-60, 2005 ※収録雑誌所蔵あり。

その他の情報源

データベース/Webサイトの一例

-  [アジア歴史資料センター<http://www.jacar.go.jp/index.html>](http://www.jacar.go.jp/index.html)
近現代の日本とアジア近隣諸国等との関係に関わる歴史資料を、電子資料として提供している機関。資料はデータベースで検索可能。
-  [国立国会図書館関西館アジア情報室<http://rnavi.ndl.go.jp/asia/entry/about-2.php>](http://rnavi.ndl.go.jp/asia/entry/about-2.php)
アジア地域の資料を収集・提供し、情報発信を行っている機関。「アジア情報の調べ方案内」・「AsiaLinks -アジア関係リンク集-」などが利用可能。
-  [東アジア人文情報学研究センター<http://www.kita.zinbun.kyoto-u.ac.jp/>](http://www.kita.zinbun.kyoto-u.ac.jp/)
東アジアに関する研究情報を包括的に扱うシステムを研究開発している機関。「全国漢籍データベース」・「東洋学文献類目検索」などが利用可能。
-  [東洋文化研究所<http://www.ioc.u-tokyo.ac.jp/>](http://www.ioc.u-tokyo.ac.jp/)
東洋文化の総合的な研究を目的とした研究機関。「貴重漢籍善本全文画像」・「近現代中国文学関係雑誌記事」などが利用可能。
-  [漢籍の探し方<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/modules/refguide/index.php?content_id=16>](http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/modules/refguide/index.php?content_id=16)
京都大学図書館が作成した、漢籍を検索する方法を紹介したページ。
-  [中国関係論説資料資料索引<図2F DBPC③>](#)
中国関係の論文を年度別・分野別に収録した『中国関係論説資料』の索引のROM版。

相互利用

本学に所蔵されていない場合は、他大学の所蔵資料を利用することができます。詳しくは「[相互利用](#)」(調べ方案内)を参照してください。

東洋史

下調べ

百科事典/辞・事典データベース

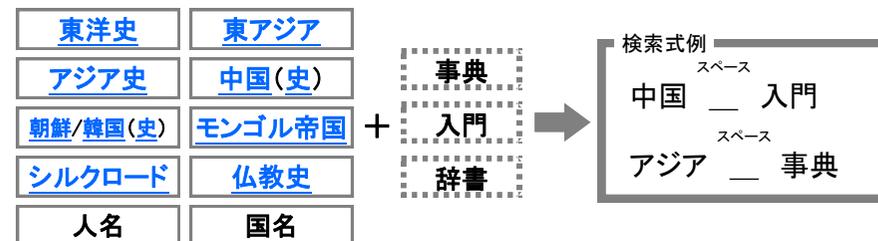
百科事典は、あらゆるテーマ(分野)について解説した資料です。テーマの概要や関連するキーワードを調べる時に役立ちます。百科事典は、図書館2階中央レファレンスブックコーナーに置かれています。

百科事典/辞・事典データベースの一例

-  『[世界大百科事典](#)』(平凡社 2007)図2F・レファレンスブック 031/Se22/-18・20
18巻p213「中国」、20巻p155「東洋史学」
-  [JapanKnowledge<データベース・ジャーナル一覧>](#)
『日本大百科全書』・『ポケットプログレッシブ中日・日中辞典』など辞書・事典を中心に収録したデータベース。全文閲覧が可能。『東洋文庫』などの叢書も一部収録あり。
◆「中国」で検索→290件(2014/02/06現在)

キーワード

本学OPAC(蔵書検索)やデータベースを検索する際は、キーワードを組み合わせる必要資料を探しましょう。また、詳細検索画面から、条件を絞り込むことで検索結果が変わります。本学OPACでの検索については、「[図書館サービス](#)」(調べ方案内)を参照してください。



※人名や国名、時代区分などもキーワードになります。
始皇帝、曹操、三国時代、唐など

入門書・参考図書を探す

P.1
キーワード
下調べ

入門書

入門書は、特定の分野の全体像や基礎知識について書かれています。

入門書の一例

- 『**中国史**』宮崎市定(岩波書店 1977)地下書庫B2-4 222.01/Mi88
中国史の概説書。「アジア略図」、「中国古地名図」、「参考文献解説」のほか、各種系図、年表、索引あり。
- 『**アジアの歴史**』松田壽男(岩波書店 1992)図1F 000/34/-122
東西交渉史を軸に、多様な風土の文化圏のつながりとアジアの歴史について図解。巻末に「アジア史年表」あり。
- 『**東アジア世界の歴史**』堀敏一(講談社 2008.9)図1F 000/53/-1890
中国を中心に、東アジア文化圏の歴史を概説。巻末に「参考文献」、「中国を中心とした東アジア世界の王朝・民族の動向(年表)」あり。
- 『**漢文法基礎：本当にわかる漢文入門**』加地伸行(講談社 2010)図1F 000/53/-2018
漢文訓読の基礎、助字・構文について解説。巻末に音読による「索引」あり。

P.2
参考図書
入門書

参考図書

参考図書は、用語や事柄を調べるための資料です。タイトルに「辞書」や「事典」と入っていたり、図書館2階中央レファレンスブックコーナーにも置かれています。

参考図書の一例

- 『**アジア歴史事典**』(平凡社 1984)図2F・レファレンスブック 220.03/Sh54
アジア史の総合事典。各巻末に参考文献あり。9巻には「補遺」・「付表」あり。10巻は「索引」。別巻に「東洋史料集成」・「アジア歴史地図」あり。
- 『**大漢和辞典**』(修訂版)諸橋轍次(大修館書店 1984)図2F・レファレンスブック 813.2/Mo75
代表的な漢和辞典。親字約5万字、熟語約53万語収録。各語には用例・出典の記載がある。別巻に「索引」、「語彙索引・補巻」あり。
- 『**東方年表**』(平楽寺書店 1996)総合研・回転書架 西南08 220.03/F66
西紀、干支、日本・中国・朝鮮の年号、歴代の帝王・天皇、日記を記載した年表。「帝王歴代一覧」・「年号索引」・「干支表」あり。
- 『**中国文化史大事典**』(大修館書店 2013)図2F 222.003/O96
中国文化に関する総合事典。有史から20世紀初頭にかけて、中国の哲学・思想・文学・歴史・考古学などの分野の事項を収録。「総索引」、「総画索引」、「ピンイン索引」あり。

P.4
その他
雑誌の文情
情報源

図書・雑誌を探す

P.1
キーワード
下調べ

図書館には、分野ごとに資料が置かれています。資料を探す時は、直接書架に行くか、本学OPACで検索しましょう。2つの方法を組み合わせることで、より多くの資料を探すことができます。

図書

検索する時は、テーマやキーワードをある程度限定すると効果的に検索できます。

図書の検索例(本学OPAC) ◆:「[三国時代](#)」で検索→75件(2014/02/06現在)

- 『**三国軍制と長沙呉簡**』森本淳(汲古書院 2012)図2F 222.043/Mo55
- 『**魏晉南朝の選官制度**』藤井律之(京都大学学術出版会 2013)図2F322.22/F57

叢書/シリーズの一例

- 『**アジアの歴史と文化**』(同朋舎)地下書庫B2-4 220.08/A27
全8巻。アジアの歴史と文化を地域別(中国、北アジア、中央アジア、西アジア、南アジア)に解説したシリーズ。各巻末には「参考文献」、「年表」、「索引」あり。
- 『**中国の歴史**』(講談社)図2F 222.01/C62
全12巻。神代から現代にかけての中国の通史。各巻末に「主要人物略伝」、「歴史キーワード解説」、「参考文献」、「年表」、「索引」あり。

P.2
参考図書
入門書

テーマの書架に行き探す

図書には、内容によって分類記号が付与されています。関連する資料が置いてある書架に行き、どのような資料があるか確認してみましょう。

分類記号	122-125	220	292	302.2	702.2	820~828
内容	中国思想	アジア史	アジアの地理・地誌・紀行	中国の政治・経済・社会・文化事情	東洋美術	中国語

P.3
雑誌
専門図書

雑誌

雑誌は、定期的に発行され、複数の論文・記事が掲載された資料です。図書よりも情報が早く、過去の研究成果を調べる時にも役立ちます。

雑誌の一例

- 『**大谷大学史学論究**』(大谷大学文学部史学科)図1F 60/02402
- 『**東洋史研究**』(東洋史研究会)総合研 60/00501

P.4
その他
雑誌の文情
情報源